

基本目標4 学童期・思春期の保健対策の推進

1. 学童期・思春期の心身の健康づくり（計画ページ：100～101）

事業・取組	内容	指標				担当課名
		項目	現状値	R7 実績値	R11 目標値	
①生活習慣病予防教室	生活習慣予防についての「健康教室」を開催し、また、学校の授業で取り組みます。	児童・生徒における痩身傾向児の割合【16歳女子】	2.25% (R5 実績)	3.21%	1.0%以下	保健給食課
		児童・生徒における肥満傾向児の割合【10歳男女】	15.42% (R5 実績)	11.63%	7.0%以下	保健給食課
		むし歯の人の割合【小学生】	41.0% (栃木県) (R5 学校保健統計調査)	32.9% (全国：30.8%)	全国値以下	保健給食課
②薬物乱用防止教室	薬物乱用の防止に関する「健康教室」を開催し、また、学校の授業で取り組みます。	薬物乱用防止教室の開催率 (対象：全小中学校)	95.2% (R5 実績)	90.5%	開催率の維持	保健給食課
③がん教育	がんに関する「健康教育」を開催し、また、学校の授業で取り組みます。	がん教室の開催率 (対象：全小中学校)	47.0% (R5 実績)	28.6%	50.0%	保健給食課
④結核健診	結核の早期発見・早期治療の機会を確保し、地域と連携のうえ結核健診を行います。	健診受診率 (対象：全教職員・全小中学生)	・教職員：4.8% (全教職員：1,176人) ・小中学生：99.9% (全小中学生：10,825人) (R5 実績)	・教職員：96.0% (全教職員：1,162人) ・小中学生：99.9% (全小中学生：10,362人)	健診受診率の維持	保健給食課
⑤腎臓検診	腎臓病を早期に発見し、適切な治療と管理を受けてできる限り充実した学校生活を送れるように、腎臓検診を行います。	検診受診率 (対象：全小中学生)	98.5% (全小中学生：10,826人) (R5 実績)	99.4% (全小中学生：10,362人)	検診受診率の維持	保健給食課
⑥心臓検診	心疾患を早期に発見し、適切な指導や治療によって学校生活だけでなく生涯についてできる限り健康な生活を送れるように、心臓検診を行います。	検診受診率 (対象：小学1・4年生及び中学1年生)	・小学1・4年生：100% (小学1・4年生：2,345人) ・中学1年生：100% (中学1年生：1,218人) (R5 実績)	・小学1年生：100% (1,054人) ・小学4年生：99.7% (1,163人) ・中学1年生：99.6% (1,109人)	検診受診率の維持	保健給食課

事業・取組	内容	指標				担当課名
		項目	現状値	R7 実績値	R11 目標値	
⑦食に関する指導	児童生徒への食に関する指導の充実を図り、豊かな心と健やかな体の育成をめざします。	児童生徒に対する食に関する指導の回数 (対象:全小中学校)	7,664 回 (R5 実績)	9,089 回	指導の回数 の維持 (7,016 回)	保健給食課
⑧食物アレルギー対応	学校、保護者が一体となって、対象児童生徒はもちろん、学校給食に関わる全員が心身ともに健康で安全な学校生活を送り、生涯にわたり健康な生活を営めるようにします。	「学校生活管理指導表」の提出率 (対象:食物アレルギー対応をしている児童生徒)	100% (対象児童生徒数: 155 人) (R5 実績)	100% (対象児童生徒数: 165 人)	提出率 100%	保健給食課
⑨こころの健康づくり対策	10 代の自殺を予防するため、うつや自殺予防に関する正しい知識の普及啓発と相談機関の周知を図ります。	自殺予防街頭キャンペーンの実施	実施:2 回 (R5 実績)	実施:2 回	実施:2 回	健康増進課
		チラシ (相談窓口一覧等)の設置箇所	130 か所 (R5 実績)	70 か所	60 か所	健康増進課

2. 思春期における正しい性知識の普及

(1) 地域における子育て支援サービスの充実(計画ページ:101)

事業・取組	内容	指標				担当課名
		項目	現状値	R7 実績値	R11 目標値	
①思春期保健	市内小中学校への母子保健教材の貸し出しや授業協力を行います。	母子保健教材の貸し出し	10 校 (R5 実績)	9 校	希望校に実施	こども家庭センター
		授業協力	9 校 (R5 実績)	15 校	希望校に実施	
②栃木市家庭教育支援事業	小中学生の保護者を対象に「ハッピー子育て講座」「家庭教育講演会」を実施し、思春期における正しい性知識の理解や家庭における教育力の向上をめざします。	思春期をテーマにした講座の実施件数	1 件 (R5 実績)	1 件	3 件	生涯学習課